

ネパール訪問記 ① アジア高校生フォーラムのホストファミリー谷口さんが寄稿

感動の再会 スミット君の笑顔にうれし涙

ネパール友の会の桃木範子さん（御坊市塩屋町北塩屋）と、谷口光さん（株谷口組代表取締役）がこのほど、大地震で被害を受けたネパールを訪れ、現地の子どもたちに文具などをプレゼントした。谷口さんは昨年アジア高校生フォーラムでネパールから来日していたスミット君のホストファミリーで、安否を気にかけて桃木さんと行動を共にした。本紙面では、谷口さんのネパール訪問記を上と下の2回にわたって紹介する。今回は第1回。



写真右から桃木さん、谷口さん、スミット君



スミット君家族と谷口さん

2015年4月25日午前11時56分、ネパールの首都カトマンズをマグニチュード

7.8の地震が直撃。大型地震とその後断続的に続く余震は、8000人以上

上の死者を出し、広範囲にわたって建物が倒壊するなど、ネパールに多大な被害をもたらした。人口のおよそ半分が18歳未満の子どものネパールでは、深刻な被害と子どもたちへの影響が心配されている。このネパールでの地震が起こったとき、真っ先に頭をよぎったのは、スミット君は大丈夫か？でした。彼は、昨春秋に行われたアジア高校生フォーラム（日高高校100周年事業）で来日していたネパール人で、その期間中、我が家にホームステイしていました。彼が

友の会の桃木代表とカトマンズ等訪ねる

せて頂くことになりました。私たち一行は6月27日に出発し、7月5日に帰国しました。今回訪問での私のミッションは、まず、スミット君に会うこと。スミット君の学校訪問をする。三つ目は、ネパールの現状視察と支援でした。

私たちがカトマンズ・トリブバン国際空港到着後、すぐに迎えてくれたのはスミット君親子でした。彼の笑顔を見た瞬間にあまりのうれしさに涙があふれました。無事であったこと、本当に再会できたこと、とてもうれしかったです。すくさま彼のお父さんが、息子が日本でお世話になったから、今回は是非とも我が家に来て欲しいと言ってきました。私は、ホテルにチェックイン後、スミット君のお宅を訪問することにしました。彼の家はカトマンズ市内北部の住宅街でした。今回の地震では彼の家は無事で被害を受けていませんでした。しかし周辺では倒壊している建物もありました。私の家族からの手紙やお土産を持って行きました。2時間程度訪問させて頂き、ホテ



サンパダさんにメッセージを手渡す

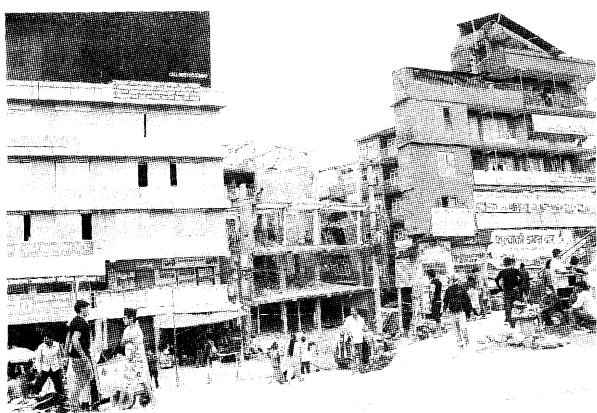
別の学生にも預かったメッセージ伝達

Fluorithigher Secondary School 校長先生はじめ多くの先生がお出迎えしてくれました。この学校は、昨年のアジア高校生フォーラム（日高高校100周年事業）で来日していたスミット君とサンパダさんが在籍していた学校で、

たので学校としては大きな混乱もなかったみたいですが、まだ余震が続いている状態なので安全確保のため屋外に仮校舎を建ててそこで授業をしていました。授業の様子も見学させて頂きました。校長先生はじめ皆さんが、あなた方が私達の学校を訪問してくれて、とてもありがたかったです。うれしかったです。うれしくて、うれしくて、うれしくて、心からありがとう、さようなら。皆さんによろしくお伝え下さいとおっしゃっていました。サンパダさんもホストファミリーからのメッセージを見て感動し、また会いたいと涙を流していました。

学校訪問の後には気がなっていた世界遺産の寺院や街並みを見た。周辺の街中も倒壊した建物や倒壊寸前の建物も多くありました。私の印象では倒壊した建物は2割程度かなと感じていました。しかし、車で通りすぎると、実際に自分の足で歩いて回ると被害の感じ方が変わってきました。建物の形として残っているのですが、非常に危険な状態の建物が多

トマンズ市内の半分以上の建物が倒壊の危険がある建物かなと思います。そういった建物を今後どうするかが課題になってきます。ラジャンさんの家もそのような建物が密集する中に有り、解体するにも解体できない状態であるそうです。そんな建物が街中に溢れています。



倒壊や倒壊の危険がある建物がたくさんある



屋外に仮校舎建てて授業

日高高校から預かった手紙を届けさせて頂きました。私個人でもボールペン500本とネパール友の会からノート500冊も一緒に届けさせて頂きました。地震の時はちょうど土曜日で学校も休みだったので帰ろうとしたんですが、今夜一緒に食事もしたいし、是非ともうちに泊まって欲しいと彼のお父さんが言うので、私は彼の家に泊めてもらうことにしました。異国の地での初めての泊りでした。その日の夕食はネパールの家庭料理を、おそうじになり、彼と色んな話をしました。

支援はまだまだ必要



立派な校舎は無事だったが、まだ余震が続いているため、安全確保のため屋外に仮校舎を建てて授業している